

平成29年度 富士山アウトドアミュージアム事業報告書

平成30年3月31日

(1) 富士山の環境保全活動

ふじさんのごみひろい	年間 10回実施。参加人数は、289名。日本メトロニック、山梨トヨタレンタリースの団体を受け入れ、富士河口湖町にて清掃活動を実施。又、海を作る会などとのコラボ清掃活動など広がりのある活動となった。各回の人数等詳細は別紙参照のこと。
富士山の森づくり	年間6回、参加人数43名。富士山アウトドアミュージアムの森として本年度より地元の地権者の方と賃借契約をし、整備を行う。草刈りからはじめ、間伐作業の途中。子どもたちから秘密基地を作りたいとの旨要望があるので、次年度以降実施も含め検討。
野生動物調査活動	富士山麓における野生動物の交通事故調査活動。週一回の富士山一周調査を定期調査とし、通報があった際はその都度出動。データ管理及びWEBへの情報掲載を半年に一度行う。又、子ども向けのプログラムなどにおいて、作成した剥製を使用しプレゼンテーションをおこなう。2017年生物多様性アクション大賞審査員特別賞受賞
(受託)環境保全プログラム	富士山クリーンプロジェクトのコーディネートを実施。静岡県内企業を中心とした120名規模の清掃活動。NPO法人富士山クラブが清掃活動の安全管理を担当。

(2) 地域住民及び観光客等への環境教育活動

富士山の森が小学校	年間18回活動実施。富士河口湖町、富士吉田市、山中湖村、忍野村など富士山北麓エリアにて午前9時頃より午後4時頃まで終日を通してプログラムを実施。参加人数累計376名、単回平均21名。実施したプログラムは、WEB上にて参加者に写真提供を行う。各回の人数等詳細は別紙参照のこと。
キャンププログラム	富士山麓にて実施するキャンププログラム。「親子ではじめて&続けてキャンプ」を西湖湖畔キャンプ場で実施。又今年は、静岡県長泉野外活動センターにて小学生を対象とした子どもキャンプ 7月15～16日 親子で初めて&つづけてキャンプ（4家族22名） 8月8～9日 子どもキャンプ（26名）
(自主)自然体験プログラム	お正月飾りづくりプログラムを実施。29名参加。
(受託)自然体験プログラム	ガイド業務、森づくり業務、プログラム全般のコーディネートなど。(株)合力、富士花めぐりの里、(財)1morebaby 応援団、NPO法人リベラヒューマンサポート、森のライフスタイル研究所、NPO法人富士五湖スケートクラブなど

(4) その他、目的の達成に必要な活動

広報活動	野生動物交通事故調査活動に関するマスコミ(新聞、テレビ、ラジオ等)の取材。NHK、山梨放送、UTY、山梨日日新聞、朝日新聞、産経新聞、毎日新聞、富士山経済新聞等。富士山スペシャルタイム等インターネット放送にも出演。
チャレンジショップ物販事業	レンタルboxは本年7か所を賃貸契約。
各イベント出店	活動紹介、チャレンジショップでの販売物の販売、短時間で楽しめるアウトドアプログラムなどを提供。 8月5日 湖上祭チャレンジショップ前にて出店 :焼きマシュマロ、飲料水販売 10月 金川の森森の体験フェスティバル2017出店 :焼きマシュマロ、スラックライン、物品販売、のこぎりびき 11月 コミュニティフェスタ2017出店 :焼きマシュマロ、子供服販売など
(受託)その他の事業	他団体からの要請により、人材を派遣。(株)ごうりき、(一財)セブンイレブン記念財団、カーボンオフセットキャンペーン、富士山クリーンプロジェクトWEBページ原稿執筆。年間10回更新。